

富樫議員の復興庁副大臣就任についての知事コメント

このたびの岸田内閣において、本県の富樫衆議院議員が復興庁副大臣に就任されましたことを、誠に喜ばしく思います。

復興庁では、令和3年度以降を「第2期復興・創生期間」と位置付け、復興の円滑かつ着実な遂行を期するとしており、同じ東北出身で被災三県の実情を知る副大臣が震災からの復興を推進されることは、私といたしましても、非常に心強く感じております。

富樫副大臣におかれましては、これまでの豊富な経験を生かしながら、被災地の復興に加え、国土強靱化と活力ある地域社会の構築に向けて全力を挙げて取り組んでいただくとともに、ふるさと秋田の発展に引き続きお力添えいただくことを期待しております。

令和3年10月6日

秋田県知事 佐竹 敬久